

【議事概要】

みどりの推進課長あいさつ

事務局（進行）

議事に先立ち本委員会が、長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱（資料1）第6条第2項の規定に基づき、過半数以上の出席があり、成立していることを報告

資料配付

当日配布資料を含め資料確認

委員長あいさつ

議題

【事務局】

ここからは委員長に議事の取り回しをお願いします。

【委員長】

「議題(1)報告事項 令和7年度長久手市平成こども塾事業中間報告について」事務局から説明願います。

【事務局】

「令和7年度長久手市平成こども塾事業中間報告について」説明いたします。資料2、資料3を御覧ください。

～ 資料をもとに説明 ～

【委員長】

只今、事務局から説明のありました内容について、御質問や御意見などがありましたら発言をお願いいたします。

【委員】

プレパークについては、どのようでしたか。

【事務局】

去年と同じ団体がプレーパークの試行を行いました。令和7年度は試行で2か月に1回行いました。1月は餅つきをやる予定でしたが、雪で中止となりました。令和8年度も子ども塾を使って行う予定です。

【委員長】

全体的に利用が減っている。特に、かまどが殆ど使われていないが理由があるので

しょうか？

【事務局】

暑さのせいかわかりません。

【委員】

受付が電子になったのが原因ではないでしょうか？電子システムが浸透していないのではないのでしょうか？電子が良いのか？紙が良いのか？

皆さんに伝わる手段を考えてください。

【委員】

親子でプログラムに参加しました。小学校は今年からお知らせ等が電子になりました。子ども塾だよりがそれで来ます。通知が埋もれることがなくなりました。

親が見て子どもを誘う。(Eメッセージ) 子どもを飛ばして親に情報がくるように変化したと思っています。献立表や保健だよりもアプリで来ます。時代の動きだと思えます。

【委員長】

次に、「議題(2)承認事項 令和8年度平成こども塾事業方針(案)及びプログラム年間事業計画(案)について」についてですが、事務局、何かありますか。

【事務局】

それでは、お手元の資料集の資料4、資料5をご覧ください。

～資料をもとに説明～

【委員長】

只今、事務局から説明のありました内容について、ご質問やご意見などがありましたら、ご発言をお願いいたします。

【委員】

学校連携プログラムの内容はどのように決めていますか。

【事務局】

学校連携プログラムにの内容は、学校にヒアリングを行って決めています。

【委員】

令和8年9月に学校連携プログラムが入っていないのなぜですか。

【事務局】

アジア大会によってバスの運転手が手配できないからです。

【委員】

里山で竹とんぼを提供しています。竹を切って準備し、子どもには完成形を貰うだけです。本当は準備や制作もやって欲しいのですが、まずは飛ばす楽しみを知ってほしい。ただ子どもの安全が第一です。まずは家族でのノコギリやカンナとかを覚えて欲しいと思います。

【委員】

サポート隊の人数が減っていると聞いています。高校生を含めて4名（高校生1名）が入ってきますが、少くないのですか？

【事務局】

人数は、多ければ多いほど良いと思います。サポート隊の年齢が上がって来ています。人数もさることながら世代の入れ替えが難しいです。

【委員】

農や木工とか担当が決まっていますか？

【事務局】

そうです。

【委員】

サポート隊への高校生の参加は貴重です。

【委員】

親子でやっていただけると良いと思います。

【委員長】

他にございませんか。

～ 「議題(2)承認事項 令和8年度長久手市平成こども塾事業方針(案)及びプログラム年間事業計画(案)について」 一同承認 ～

【委員長】

では次に、「議題(3) その他」についてですが、事務局、何かありますか。

【事務局】

特にございません。

【委員長】

他にございませんか。

無いようですので、議事については終了とします。

ここからは、会議の進行を事務局にお返しします。

【事務局：課長】

それでは、以上を持ちまして、令和7年度第2回長久手市平成こども塾運営委員会を終了いたします。

ありがとうございました。